

# 環境ニュース

KANKYO-NEWS



第84号  
平成23年2月1日発行

鎌倉市環境部  
資源循環課  
鎌倉市御成町18番10号  
TEL 61-3396(直通)

- 1面 生ごみ処理機購入費助成制度
- 2面 廃棄物減量化推進員 他
- 3面 地球温暖化対策 他
- 4面 3Rインフォメーション 他

ご存知ですか？

## 生ごみ処理機購入費助成制度

鎌倉市では、家庭用の生ごみ処理機購入の助成を行っています。ご家庭で始めるエコ活動に、生ごみ処理機を活用しませんか？

### 生ごみ処理機ってどんなものがあるの？助成の金額は？ (代表的な機種の例です)

#### 電動型

■主な機種：

①乾燥型

- ・生ごみを熱風により乾燥処理し、約1/7に減容します(※)
- ・処理時間は概ね2時間前後です
- ※処理後は燃やすごみとして処分できます



②バイオ・堆肥型

- ・微生物の力で、生ごみを水と二酸化炭素に分解します
- ・定期的に中身のチップの補充が必要です



■助成額：購入費の**75%**を助成します  
(1台まで。限度額は4万円です)

#### 非電動型

■主な機種：

①コンポスト型(屋外型)

- ・土の中の微生物が生ごみを分解し堆肥化します
- ・約3カ月～半年で堆肥化します



②バケツ型(屋内型)

- ・発酵資材をふりかけてバケツ内で生ごみを発酵させ堆肥化します
- ・二週間前後で発酵し堆肥化します



■助成額：購入費の**90%**を助成します  
(2台まで。限度額は4万円です)



ごみダイエット展で生ごみ処理機の展示をしています。日程は第4面をご参照ください。



### 生ごみ処理機を使った場合の、良いことって何だろう？

#### 良いこと！

- 生ごみがいつでも処理できるので、台所が衛生的になります。(臭気の問題から解放されます。)
  - 旅行や外泊の時、燃やすごみの収集日に左右されずに処理できます。
  - 家庭菜園や花壇などに、堆肥(※)として使えます。
  - 生ごみが減るので、カラスや猫の被害の軽減につながります。
- ※乾燥型で減容したものを堆肥として利用する場合は、土と混ぜて発酵させる必要があります。



生ごみ処理機を導入いただくと環境負荷の軽減の他にも、様々なメリットがあります！



#### とはいえ、良いことばかりではありません…

- ご家庭での生ごみ分別の手間が増えます。
- 水分が多かったり、十分なかくはんがされないと、小バエなどの虫がわくことがあります。
- 電気代、バイオ剤、発酵促進剤など、維持費が必要なものがあります。
- 甲殻類・貝殻・卵の殻・骨など、処理できないものがあります。
- 処理の際に、臭いがするものがあります。

良いことばかりではないみただけど、燃やすごみを減らすためにみなさんの協力がが必要です。



#### 申請方法は？どこに問い合わせたらよいの？

- 助成を受けるには、所定の申請書と領収書の提出が必要となります。
- 申請書は資源循環課または各支所窓口、またはHPでダウンロードができます。  
(<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shigen/josei.html>)
- 詳細については資源循環課(☎ 61-3396)にお問い合わせください。

